## 日本一市民に優しい市役所へ

**議長**　市役所新庁舎の建設が進んでいますね。

**市長**　市役所は市民のもの、ということを念頭に置いた建設を進め、令和7年1月の完成を目指しています。1階は市民の利便性を重要視。デジタルを駆使して、来庁者が可能な限り移動することなく、手続きを終えられるようなレイアウトを考えています。また、庁舎の心臓部ともいえる2階には、社会福祉協議会を設置。困っている人に本当に優しい市役所づくりの拠点にします。

現在の市役所本庁舎屋上から見下ろす新庁舎の建設現場

**議長**　新庁舎の完成は、職員の皆さんへの影響も大きいでしょうね。設備や配置が改善され、働きやすい環境が整うことで、皆さんの力が十二分に発揮される。それによって、より充実した市民サービスが提供されることを期待しています。

**市長**　「日本一市民に優しい市役所」の実現には、職員の力が不可欠です。

**議長**　先日、市外の方から「総社市役所に行って窓口に迷っていたら、尋ねる前に職員さんから声を掛けてくれた」と聞き、誇らしく感じました。

**市長**　それはうれしいですね。障がいがある人、高齢者、子育て世帯など支援が必要な人に待ったなしで手を差し伸べる。さらに、ひきこもりや配偶者に先立たれ孤独と戦っている人などからの助けを求める声なき声にも気付き、寄り添える。そんな優しい市役所の実現に向けて、職員の先頭に立ち率先して市民の声に耳を傾けていきます。職員にも、現場で市民や地域をよく見て、生の声をよく聴いてもらいたいです。顕在化されていない問題に気付く力をつけることで、いち早く支援につなげることができます。

## 議場での論戦は市民の幸せを願って

**議長**　最近では、インターネットやSNSの普及により、全国の地方議会の様子を簡単に視聴できるようになっています。

**市長**　総社市でも、ホームページで本会議の映像を公開しています。議会への関心が高まっていることは良いのですが、時に、行政と議会の対立を強調するように編集された動画を目にすることがあります。議場での混乱を面白いとする風潮や、それを狙うかのような情報発信の仕方が好ましいとは思えません。

**議長**　議会の責務は、行政の提案に対し、正当な議論を行った上で議決することです。そしてその議決は、可決・否決に関わらず、市民が幸せになれるかどうかを熟慮した結果であるべきです。行政や市民から信頼される議会であるために、我々議員一人ひとりが高いレベルでコンプライアンスを守り、議場での発言に責任をもって議論を展開していきます。

**市長**　議場での混乱は、最終的に市民への不利益につながります。行政と議会で相互理解を図った上で、今年も市民の幸せのために、熱い論戦を繰り広げていきましょう。

**市長・議長**　今日はありがとうございました。

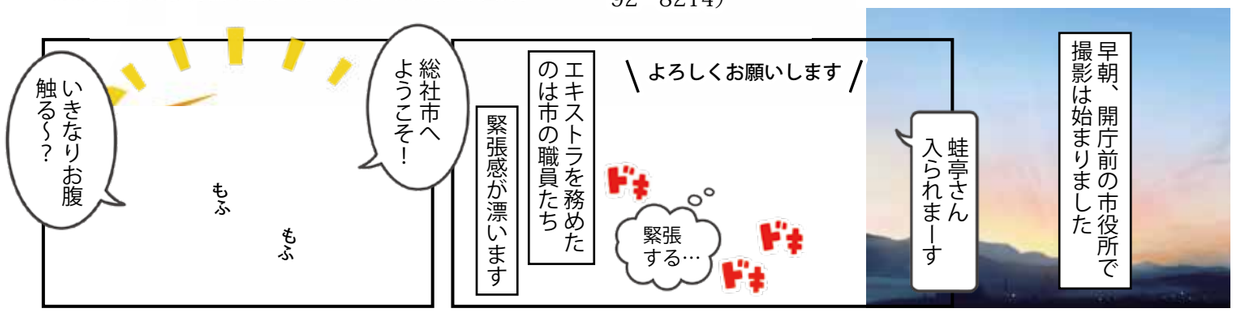


## 蛙×総社市亭　プロモーション動画が完成

全国に総社市の魅力を発信し、知名度を上げるとともに、地域住民に魅力を再発見してもらう取り組みとして、市を広報する動画を作成しました。お笑い芸人「蛙亭（かえるてい）」が出演する動画撮影の様子を紹介します。

**問い合わせ**　市政情報課広報広聴係（☎0866－92－8214）

中野周平さん（写真左）とイワクラさん（写真右）からなるお笑いコンビ。テレビ番組への出演や劇場公演、SNS配信など多方面で活躍中。中野さんは岡山県出身。



市のプロモーション動画は「総社市公式YouTube」のほか、次の場所で公開しています。

- ▼市役所（正面玄関）
- ▼総社商工会議所
- ▼総社移住・創業サポートセンター
- ▼吉本興業チャンネル（YouTube）

総社市公式YouTube

**ぜひご覧ください！**